

赤ちゃんと保護者に ブックスタート・パック手渡す

4月9日(水)、福祉会館にて行われた乳児健診時に、赤ちゃんと保護者の方へ絵本などが入ったブックスタート・パックが手渡されました。

赤ちゃんの心と言葉を育むためには、肌のぬくもりを感じながら、優しく語りかけてもらい、保護者と向かい合って、言葉と気持ちを通わせ



▲こんなが入ってます！



▲赤ちゃんも真剣?!

る時間が大切だと言われています。

健診に来られた田中さん(野添)は「この事業は広報を通じて知っていました。これをきっかけに、もっと絵本を読んであげようと思います」と温かいまなざしで子どもを見つめておられました。

スタンプラリー当選おめでとう

町制40周年を記念し、スタンプラリーを昨年の4月から今年の3月10日まで開催。町内の公共施設とイベントに参加し、スタンプを集めていただいた方437人の中から、厳正な抽選を行いました。

その結果、特賞の5万円分旅行券は、藤原三知代さん(野添)と柳田照子さん(本荘)が当選されました。他の方にも地元産のお米などの賞品を送らせていただきました。おめでとう



▲抽選時の様子

ありがとうございました。

まちかど広報員決まる 平成15年度は4人でスタート

住民の視点から、まちの身近な話題を広報「はりま」でお知らせする「まちかど広報員」。このほど、平成15年度のメンバーが決まりました。

メンバーは▽門倉敏子さん(二子)▽米谷美代子さん(北本荘)▽西村英和さん(古田)▽茶本恵子さん(野添)。

「皆さんのところに取材に行き、写真を撮りますのでご協力をお願いいたします。」
日ごろから、まちかど広報



▲よろしくお祈りします！

防火パレードで火災予防を訴える

3月2日(日)、今年も春の全国火災予防運動の一環として「防火啓発パレード」が行われ、消防団員らが町内を進行しました。

パレードには消防団の消防車16台、団員約50人のほか、加古川市東消防署播磨分署の消防車と救急車も参加。午前9時ごろ、役場前を出発し、約2時間かけて町内を巡回、火災予防を呼びかけました。



▲パレードを行う消防団

企画調整課 広報係 ☎0794(35)0356

小さな環境拠点・ため池

レポーター 門倉 敏子さん

東播磨県民局より「いなみのため池ミュージアム構想」の紹介があり、会議の開催趣旨の説明、「私たちとため池」と題した、楽しい地域活動のお話がありました。また、水利組合代表の方からは、ため池の歴史や水質管理、安全管理に関する苦労話が披露されました。

このあと、まちづくりを考える「キャストはりま塾」の塾生が進行役となり、4つのグループに分かれて座談会が行われました。

参加者は主に各地域の水利組合・自治会の皆さまで、各グループとも活発な発言があり、地域で支えていく、これからの「ため池」について貴重な意見が出されました。

皆さんも一緒にため池について考えてみませんか？

播磨町には12のため池があります。ため池を大切に守り、生かしていくために「ため池コミュニティ会議」が3月9日(日)、中央公民館で開催されました。



体育館での初心者向けエアロビクスが大好評です

レポーター 米谷 美代子さん



▲メンバーのみなさん



総合体育館で昨年春に8回コースとして募集し、始まった初心者向けのエアロビクスが大好評で、「肩こり、腰痛が治った」「体力がついた」「ステップを覚えるので頭の老化防止になる」などの生徒さんの熱い要望で、その後も継続されています。

音楽に合わせてのダンス、ストレッチと1時間びっしりの全身運動で汗を流しています。元気のいい、明るい声でリードする先生は、大阪のオージススポーツから委託されてきている丸山範子トレーナー。播磨町の人に広くエアロビクスを知っていただきたいと熱心に八キハキと答えていただきました。



このコーナーに登場してくださる「人、仲間たち」をご紹介ください。自薦・他薦は問いません。企画調整課

―始められたきっかけは？

町内在住の保護者から、「公民館でバレエを始めたら」という話があり、その保護者のお嬢さんも小さいうちから習われていたが、現在は成人され、バレエ関係の職を選ばれました。

―グループの特徴は？

下は4歳から、上はお勤め帰りのOLさんまで、仲良くレッスンをしています。みんなに共通することは「バレエが好き」ということです。

―活動の内容は？

毎週木曜日、中央公民館大ホールで午後4時30分〜6時(3歳〜小学3年生)がAクラス、午後6時〜8時(小学4年生〜大人)がBクラスとなっています。毎年3月に公民館まつりに参加し、2年に1度、同公民館において、独自のバレエ教室発表会を開催しています。

―グループのモットーは？

公民館活動なので、運営やお世話などは、保護者の方が交代でしています。小さな子どもから大人までの生徒は皆、仲良く、楽しくバレエの基本を学びます。

―エピソードがあれば教えて

平成14年3月に、19名という少人数で3部構成の発表会を行いました。

通常のレッスン日以外にも、日曜日などに特訓をして、当日はたくさんのお客様に会場していただき、大成功でした。

親も子も感動する出来事でした。

中央公民館
クラシックバレエ教室
代表者
大北 良子さん



▲「バレエが大好き」なメンバーたち